

市民の手で放射能測定を始めよう！

市民のための放射能測定教室

第一部

6月9日(土) 午後2時30分～5時

ちょうふ市民放射能測定室の測定器を使って、実際に放射能測定を行いながら、その原理や方法について学びましょう。市民測定室のボランティア測定者の育成をめざします。パソコンの簡単な操作ができる方ならどなたでも測定者になれます。

会費 無料

場所 高木仁三郎記念・ちょうふ市民放射能測定室
(調布市布田 2-2-6 みさと屋内)

講師 大沼淳一さん(未来につなげる・東海ネット市民放射能測定センター)

お申し込み (ちょうふ市民放射能測定室まで電話かメールでご連絡ください)



第二部

6月9日(土) 午後6時30分～

★映画と講演会★

「身近にある放射能と私たちの市民測定室」

会費 1000円

映画 「ブッダの嘆き」 ウラン鉱害と先住民

講師 大沼淳一さん



身近にある放射能と私たちの生活、そして内部被曝について、環境問題や放射能測定に長年の経験を、お持ちの大沼さんからお話をいただいて、みんなで市民測定室の意義について語り合しましょう。映画は、インドのウラン鉱山周辺で起きた先住民たちの健康被害を報告したものです。

参加お申し込み (飛び入りも歓迎しますが、電話かメールでご連絡いただくと助かります)

★終了後に、講師を囲んでお時間の許す限りの懇親会を行います。放射能問題の議論を深めましょう★

講師プロフィール 大沼淳一さん

1944年、仙台市に生まれる。

元愛知県環境調査センター主任研究員(伊勢湾三河湾の富栄養化メカニズムの研究など)、NPO法人「みたけ・500万人の木曾川水トラスト」監事、ため池の自然研究会幹事、高木仁三郎市民科学基金助成金選考委員、未来につなげる・東海ネット市民放射能測定センター運営委員、金城学院大学非常勤講師。著書・論文に「リスク科学(?)のリスク—巨大科学の暴走としての原発考、科学・社会・人間、117号(2011年)」など。生物多様性条約市民ネットワーク・生命流域部会長代行。「よみがえれ長良川 よみがえれ伊勢湾」シンポジウム実行委員長。

主催 高木仁三郎記念・ちょうふ市民放射能測定室

調布市布田 2-2-6 みさと屋内(042-487-1714) misatoya@jca.apc.org

(京王線調布北口徒歩5分) 地図はここ <http://www.misatoya.net>